

wa kaba

平成22年3月25日発行
1 年学年だより
第36号
世田谷区立緑丘中学校

心も身体も大きく成長した一年間



全学年が厳粛な雰囲気の中、心をひとつにした歌声が響く素晴らしい卒業式が19日（金）に行われました。1年生も私たち1学年職員もホッとしているところです。

23（火）の4時間目に行われた学年集会では、上田先生から「先生や友達が見ていないところでもきちんとした生活をしよう」、宍戸先生からは「球技大会をみんなで楽しみながら頑張りたい」、小松先生からは「2年生になったら『中だるみの学年』と言われぬように、勉強、部活、委員会、行事を一生懸命に頑張ろう。そして友達が一生懸命にやっていたら、苦しいことであっても協力しよう」、大上先生からは「素晴らしい合唱コンクールでした。来年はより一層きれいな歌声を期待しています」、そして最後に関口先生からは「行事・学習・生活のあらゆる点でみんなは一つずつ成長してきました。学年目標である『聞いて、考えて、行動する』が少しずつですが達成されつつあること。ただなかなか静かにならない集合状態が来年度の課題です」という話がありました。

みなさんはどのように感じましたか。入学式があった4月と比べて心も体も大きく成長した一年間だったと思います。

さて、今日は修了式ということで、通知表の裏には「中学校の第1学年の課程を修了したことを証する」と書かれた修了証と校長先生の印が押されています。これは1学年で学習するべき内容は、すべて学習し終えたことを意味します。

苦手な教科で何かつまづいた所や理解しきれなかったところがあるのであれば、決してそのままにせず、復習をしておいてください。そうすることで、2年生になってから授業に臨む姿勢が変わってくるからです。2年生の学習内容は、1年生で学習した内容を理解できていないと難しいものも出てきます。みなさんのより一層の努力に期待しています。

この緑丘中学校に入学してからずっと走り続けた一年間、本当にあっという間だったのではないのでしょうか。忙しいながらも一日一日を大切に生きてきたかどうかでこの一年間の重さは変わります。また、今年度活躍するチャンスをつかめましたか？来年度も様々な機会があります。ぜひ、何事にも前向きに取り組んでいきましょう。

保護者の皆様にはいつも温かいご支援、ご協力をいただき、ありがとうございました。来年度も本校の教育活動へのご理解と御協力をどうか宜しくお願い致します。

第1学年主任 関口 陽介

Good-bye, John!



今年度「英語指導補助員 (Assistant Language Teacher)」であったジョン先生が、3/11（木）の授業を最後にアメリカ合衆国（カリフォルニア州）に帰国されました。1年生のみなさんと楽しく学習したことを本当に喜んでいました。みなさんへのメッセージを残してくれましたので、紹介します。わからない単語は辞書で調べてみましょう。

March 11th, 2010

Dear 1st Graders,

I enjoyed speaking English with you. Thank you for your hard work. Please don't stop practicing English. It will help you to succeed in your work. It will help you to travel anywhere you want to go. It will help you to make friends in other countries. English is fun!

Best wishes for your English success! I will miss being your teacher.

Sincerely,

John Johnson
"John Sensei"

英語:「スピーキングテスト」を終えて



3/4（木）と11（木）の英語の授業内で「スピーキングテスト」が行われました。今回は一年間学習した内容の総復習の会話テストということで、今までに習った疑問文全ての中からジョン先生が5問ほど出題し、それに素早く答えるというテストでした。会話が得意な人が多い1年生ですが、4つの評価項目（①発音など、②声の大きさ、③質問に対する反応、④コミュニケーションをしようとする態度）がオールAの評価がついた人がたくさんいました。

2年生になってもスピーキングテストやリーディングテストを行いますので、授業に集中して取り組み、家庭学習でしっかりと復習するようにしてほしいと思います。

○最初の方は自信がなかったけれど、実際にやってみると答えやすい質問もあったので、うまく答えられたと思います。でも、一度だけジョン先生の言葉を聞き取れなかったため、これからは話していることを素早く理解し、的確に答えたいと思います。 **(1組 Kくん)**

▲今回のテストは、ジョン先生が英語で質問し、それに答えるというテストでした。このテストを受けるにあたって、私は昨日家族の人に“Do you ~?”など英語で質問してもらい、このテストのようになるべく早く答えるようにして

